

お寺のデイサービス

還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…
誰もがいつでも
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺還る家とともに

還る家 ともに日誌

毎年恒例のそうめん流しをしました。あまりカンカン照りではなかったのですが、少し夏っぽくなかったかな～とも思いますが、笑顔あふれて楽しいお食事でした。

結構食べてしまいます・・・みんなでわいわい、楽しかった・・・また来年もしましょう。
住 職



流れてくるそうめんの楽しさと、竹を流れる水のせせらぎ・・・昔から伝わる夏の光景に思わずゆったり



「初めての体験でした・・・。」とおっしゃるかたが多かったです。何十年も生きてきて初めての体験って素敵ですよ。



「ん～そうめんの流れが早い。」

笑顔も食べるのも真剣なもの。



夏祭り



8月27日～9月1日

8月になりました。夏本番ですね！
デイサービスでもレクリエーションを工夫して
夏祭り気分を味わっていただけたらと思ってい
ます。午前中のレクにて射的やヨーヨーつりな
ど、考えています。一緒に楽しみましょう！

研修報告

コミュニケーションワーカーになりませんか

人は一人では生きられない。人と関わりあ
うということは、傷ついたり、煩わしさを
乗り越えなければ分かり合えない。確かに、
「嫌われてしまうかもしれない」と怖
がっている、お互いに分かり合えないと
思う。人とかがわりを持つときは、一歩踏
み込んでいく勇気が必要だと思った。介護
も人の生活に踏み込む仕事。お互い、分か
り合い、信頼しあえなければ、介護は出来
ない。利用者一人一人の性格、生活、その
時の気持ちを大切に、また自分もわかって
もらえるよう積極的に関わって生きたい。

伊場 綾子

コミュニケーションワーカーになりませんか

常に「これでよいのか？私は、どうあれ
ば、邪魔にならないのか？」など考えすぎ
てしまい、頭でっかちで、行動が伴ってい
ないことが多い。「何かしなければ、話を
しなければ」と焦らずに、「ただ聞く、た
だ居る」ことが、自然にかもし出せるよう
に有難迷惑にならぬよう謙虚さを忘れずに
接したい。つながってこそ、察してこそ、
「還る家ともに」であり続けるため、他の
スタッフや、皆さんと「お互い様」の心
で、かばいあっていければと思います。

尾口 亜矢子

編集後記

84才の女性Aさん 「腰が心配でね
～、肩こりもひどいからね～」とおっ
しゃっていたので、「大変ですね」とい
いながら、体をさすっていたら、どうも
話がかみ合わず、よくよく聞いていた
ら、なんと、62歳になる娘さんの心配を
されていたのです。

私から見れば、Aさんこそ、介護保険
を使いながら、ぎりぎりの努力で何とか
一人暮らしをされていると、影ながらみ
んな心配しているのに……。親という
のは、いくつになっても、自分よりも子
が心配なんだな。と驚きと感動をしまし
た。私などは、疲れると、子どもより先
に寝てしまうのに……。坊

ボランティアさん 敬称略

金原美枝子	中嶋 芳江
秦野かねよ	熊谷 美子
安藤 信子	大金スエ子
中島 雄子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代
渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	秦野 宣子
市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子
前本 功	有働 桂子
斉藤 悠子	藤野 淳子
遠嶋 信子	藤井千恵子
八蔵巻靖子	市川八重子
米村 正男	小寺 久枝
江田 峯子	吉田 彩
土田 正夫	大木 真紀
村井ヒテ子	江尻 伸子

募集

以下のものが、ご
家庭で、眠ってお
られるようでした
ら、お譲りいただ
ければ、助かりま
す。一報ください

・卓上キーボード

使い古しの綿の肌
着、タオルなど、
習字用の半紙たく
さんいただきました。
ありがとうございました。

ボランティアさん募集

お話相手、お食事づくり、カラオケ、習字(生徒)、手芸、園芸など、

